

瀬戸の航路を照らしつづけて86年 高井神灯台



2007
平成19年7月
NO.34

海と緑と太陽と・笑顔でつながる上島町

広報

かみじま

2007年春の叙勲受章者	3
保健センターだより	4
地域包括支援センターだより 他	5
上島町消防だより	6
農業講座 夏の果菜類（実の成る野菜）の管理	7
島々の話題 ISLANDS' TOPICS	8～12
INFORMATION、潮汐表	13～17
上島の文芸 俳壇・歌壇	18
戸籍だより 婚姻・出生・死亡・人口の動き	19
7月の健康相談・リハビリ・教室・検診ガイド	19
上島町行事カレンダー・かみじま音楽祭入場券予約	20

【表紙の写真】

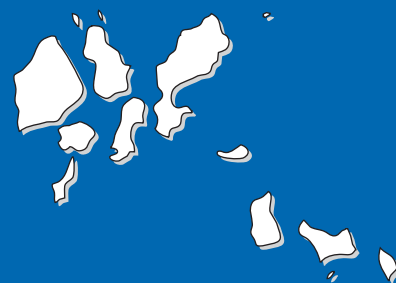
灯台から見える海の色は太陽の日差しを一杯に浴びて夏色に輝いています。今月の表紙は、高井神島の北西部の山の斜面に立つ高井神灯台です。

この高井神島は燧灘のほぼ中央に位置する人口51人の島で、このあたりは、芸予の島々を抜け、水島・阪神方面に向かう貨物船が多く交差する瀬戸内銀座の一つです。

ここに灯台が出来たのは、大正10年（1921）で、昭和33年（1958）までは灯台守が住み込みで管理していました。小さな島を代表する灯台は、高井神島小・中学校の校章にデザインされています。これからも島のシンボルとして、消えることなく、瀬戸の航路を照らし続けます。



かみじま



上島町公式ホームページ
携帯電話用QRコード

